

農いとひば

「岩瀬のシンボル」イトヒバ

正面玄関脇にあるイトヒバは岩瀬の創設地、白河小峰城から須賀川校舎、そして現在の鶴石校舎へと岩瀬110年以上の歴史を見守ってきました。

第64号

発行所
福島県立岩瀬農業高等学校
PTA調査広報委員会
TEL: 0248 (62) 3145
<https://iwase-ah.fcs.ed.jp/>



本校HP
QRコード

令和七年度入学式・対面式



令和7年度 PTAの今後の主な活動予定

月 日	事 業
7/18(金)	PTA会報「いとひば」64号発刊
9/9(火)～10(水)	登校時あいさつ運動
2/17(火)	第3回役員会・第2回学校委員会
3/1(日)	卒業証書授与式 PTA会報「いとひば」65号発刊

PTA活動は、子どもたちの環境づくりを支える一つのかたちです。保護者・教職員の皆さまと力を合わせて取り組んでまいりますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

高校生活は将来を考える大切な時期です。皆さんの学びや経験が力となると信じ、それぞれの夢に向かう歩みを応援してまいります。



PTA会長
吉田 桂子

生徒の皆さんとともに歩む一年に

このたび、PTA会長を務めさせていただくことになりました吉田桂子です。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃よりPTA活動にご理解・ご協力をいただいている保護者の皆さま、教職員の皆さまに心より感謝申し上げます。また、学校生活に真剣に取り組み生徒の皆さんにも、心からエールを送ります。

高校生活は将来を考える大切な時期です。皆さんの学びや経験が力となると信じ、それぞれの夢に向かう歩みを応援してまいります。

PTA活動は、子どもたちの環境づくりを支える一つのかたちです。保護者・教職員の皆さまと力を合わせて取り組んでまいりますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。



校長
志賀 勲

一学期を終えて

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、御理解と御協力を賜っておりまして、誠に、厚く御礼申し上げます。

本年度も四月の始業式、新入生二〇〇名を迎えた入学式から新学期がスタートし、生徒は忙しくも充実した一学期を送ることができました。今年も昨年と同様に猛暑の夏となることが予測されていますが、岩瀬生は暑さに負けることなく、日々の学校生活をよりよいものにしようと、授業や実習、部活動や特別活動に意欲的に取り組んでいます。部活動においては、各部が福島県高校体育大会に出場し、日頃の練習の成果を発揮して戦い抜き、最後の大会参加となった三年生は有終の美を飾ることができました。また、農業クラブ県大会では、家畜審査競技・乳用牛の部とプロジェクト発表Ⅱ類で最優秀賞に輝きました。東北大会に出場する代表生徒は、さらによい発表になるよう準備に取り組んでいるところです。生徒一人一人にとって、一日一日がかけがえのない高校生活です。夏季休業以降、二学期においても「大切な今、何ができるか、何に取り組まなければならないか」を常に考え、生徒、保護者、教職員が「チーム岩瀬」として協力して、本校の教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

校舎利用でご不便をおかけしておりました教室棟校舎の大規模改修工事も最後の第三期工事が七月に終了し、快適な学習環境の整備を進めているところです。

今後も、学校経営・運営ビジョンに掲げた重点目標に教職員一同力を合わせて取り組んでまいりますので、皆様の益々の御支援をお願いいたします。

岩瀬農業高校の1年間

4月

交通事故防止・非行防止講話

5月

学友会総会

6月

校内農業鑑定

7月

球技大会

9月

あいさつ運動

10月

収穫祭

11月

芸術鑑賞会

12月

文化祭

1月

課題研究発表

PTA進路研修会2025! 大好評、今年もやります。
大人の遠足、岩農の進路選びは無限大編∞



毎年好評をいただいている進路企画です。貸切バスに乗って、大学見学(学食体験)、工場見学ができます。
日本大学工学部は本校指定人数枠9名(指定校推薦、令和6年度)を頂いているのを御存じですか?また、就職応募の来校求人企業数は400社(令和6年度)を超えています。高卒初任給は最高20万円超。ボーナスは最高12か月!でした。さあ、高校卒業後の進路選びは大人でも迷うところです。そこで、研修です。大学、企業を一度に自分の目で見てみましょう。今と昔はこんなに違うし、また昔と変わらないこともたくさんあります。百聞は一見に如かず。
対象:本校1、2学年のPTA会員
(今回も期末考査中で生徒は参加できません)
日時:11月27日(木) 9:00~16:00(予定)
見学先:日本大学工学部(郡山市) 午前中
工場/企業見学(郡山市内を予定) 調整中
経費:保険代100円のみを予定。昼食代は各自日大学食にて。バス代は進路指導費からの出費を予定しています。

宇都宮大学 見学会



5月27日(火)に、宇都宮大学の見学会を実施し、3年生から1年生までの12名が参加しました。まず、真岡市にある大学附属農場に行き、農場の概要や研究内容、他大学との連携事業などの説明を受けました。面積約101ha、東京ドーム21個分に相当する農場では、水稻の新品種「ゆうだい21」が作出されたこと、ヒト由来のiPS細胞をヒツジに導入し、造血させる研究を行っていること、日本初のJGAPを取得したことなど、最先端の研究や斬新な取り組み内容について講義していただきました。附属農場の見学後、峰キャンパスに入り、最初に農学部長から農学部全体の概要について説明を聞き、来年度に向けて学科改編を進めており、現在申請中とのことでした。次に、佐藤元映准教授からウシのゲップ、メタンガス抑制に関する内容で講義を受け、こちらも興味深く話を聞くことができました。最後に、兵庫県の農業高校出身で、農学部3年生の学生から話しを聞き、入試の状況や、現在の研究内容について理解することができました。
全体を通し、質問も多く飛びだし、宇都宮大学の担当教授も「意識の高い生徒が多く、対応させて頂き良かった。」と感想を述べておられました。
今年度は4年制大学へ11名が希望しており、その中で5名の生徒が国立大学に挑戦予定です。宇都宮大学を第一希望としている生徒もいるので、今回の見学会を十分に参考にしていただき、それぞれの目標に向けて努力してほしいと思います。



お知らせ

岩農 WEEK

期日:第1回 6月20日(金)~21(土)
第2回 11月中
第3回 12月5日(金)~6日(土)
場所:福島空港ターミナルビル1階 イベントスペース前



秋の販売会

期日:11月11日(火)
場所:鏡石町福祉会館
「ほがらかん」駐車場



※詳しくは生徒を通してお知らせします。

教職員紹介										★今年度転入者
①担当学年・教科など ②部活動 ③所在場所										
③今年度転入者										
校長										
志賀 勲★ ③校長室										
教頭										
齋藤 勝文★ ③職員室										
早田 光宏 ③職員室										
幕田 和也 ③事務室										
菅家 寿和★ ①1年6組副 ②テニス(硬式) ③司書室										
本多はる香 ②バスケットボール ③職員室										
薄井 正 ①3年4組副 ②美術 ③進路指導室										
八巻 淑子 ②バドミントン ③職員室										
柳田 陽一 ③進路指導室										
歴史 公民										
石川 博之 ①3年3組副 ②野球 ③司書室										
遠藤 慶 ①1年3組 ②バドミントン ③職員室										
二瓶 弓子 ②ソフトテニス ③職員室										
河内 美佳 ①3年1組副 ②茶道(華道) ③進路指導室										
佐藤 貴広★ ①1年3組副 ②ソフトテニス ③進路指導室										
安瀬 恵美★ ①2年5組副 ②華道(茶道) ③生徒指導室										
尾形 尚樹 ①1年1組副 ②弓道 ③職員室										
伊藤 勝宏★ ①2年1組副 ②理科 ③化学準備室										
荒井 美絵 ①2年4組 ②吹奏楽 ③職員室										
高橋 亜季 ②理科 ③化学準備室										
数 学										
理科										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語										
英語</										